



WebSig 24/7

小川 宏高

表・小川宏高

- 産業技術総合研究所 研究員
- 主にやっていること
 - 最適化コンパイラ: OpenJIT
 - Java言語自身で書かれたJavaのJITコンパイラ
 - Java言語でJITコンパイラの拡張機能が書ける
 - グリッド技術: GridASP
 - 複数のデータセンタで横断的に利用できるSaaS (Software as a Service)フレームワーク
 - 仮想化技術: GridVon
 - データセンタ内にオンデマンドで仮想クラスタをアロケートして安価にユーザに提供
- つまり、皆様の税金をロマンティックな目的に有効(?)活用
- …多分ないと思いますが、ご興味がある方はご連絡ください

裏・小川宏高

- Movable Typeの追っかけ歴：4年半
- MT 3.0ベータ版以来のバグ潰し屋
 - バグフィックス情報のSix Apartへの提供
 - Unofficial Patchの公開
- プラグイン作者
 - タグ機能の拡張 (Tagwire, TagSupplementals, KeywordsAsTags, mt-cats2tags, mt-keywords2tags)
 - システム拡張 (RebuildQueue-MT4, KeywordsAsTags, Update-n-Pingなど)
 - スпам対策 (Captcha, AutoIPBan, Quasi-Spam filter)
 - データベース支援 (PeriodicVacuum, mt-db-convert)
- その他の情報は <http://iddy.jp/profile/ogawa/> から！



MTOS概略

MTOSって？

- Movable Type Opensource Project の略
- オープンソースライセンスで公開されるMT 4.0、おそらくGPLになる予定
- 2007 3Qにリリース予定
- <http://www.movabletype.org/opensource>で公開される予定

- 「やったね！みんなの大好きなMovable TypeがWordpressと同等の利用条件で使えるね！」

MTOS vs MT4

	MTOS/GPL	MT4個人ライセンス	MT4ライセンス
入手コスト	無料	無料	有料
商用利用が可能か?	☺	×	○
個人利用が可能か?	☺	○	○
ブログ数の制限	なし	なし	なし
ユーザ数の制限	なし	なし	あり(ユーザ数に応じて課金)
再配布が可能か?	☺	×	×
サポート	コミュニティ	シックスアパート	シックスアパート
機能	ベース	ベース+拡張	ベース+拡張



MTOS・MT4とライセンス問題

GPL (GNU Generic Public License)

- GNUプロジェクトが提唱するフリーソフトウェアライセンス
 - 無保証
 - ソフトウェアはソースコードとともに頒布・複製されること
→Perl, PHPなどではソースコード=実行コード
 - ソフトウェアを自由に使用・複製・変更・頒布したり、新しいソフトウェアの一部として利用できること
 - 変更したソフトウェアを頒布する場合、GPLに従うこと
 - ソフトウェアを利用して作られたソフトウェアを頒布する場合も、GPLに従うこと
- 最後の2つは「コピーレフト」性(=派生著作物にGPLを課す性質)と呼ばれる

でも正直よくわかん ない

- 特にプラグインなどを頒布したり、開発を受注したりする立場の人は複雑
- 以降はジサクジエンの想定問答集でお楽しみください

想定問 答(1)



■ 質問

- [開発者] MTOS用には、どういうライセンスに従ってプラグインを頒布できるの？

■ 回答例

- GPLは○
- GPLとコンパチブルなライセンスも○
 - LGPL, Apache License, 修正BSD License, Public Domainなど
- コンパチでないライセンス、商用ライセンスは×
- ただしこれは頒布する際の制約

想定問 答(2)



■ 質問

- [開発者] じゃあプラグインを作っても商売になんないの？

■ 回答例

- GPLに従うソフトウェアの頒布に対価を求めてよい
→ただし、受領者は無償で頒布できるので意味がない
- GPLに従うソフトウェアのサポートに対価を求めてよい
→ただし、他のサポート事業者と競合する可能性はある
- 「頒布」しないなら問題ない (例: 受託開発でしばしば行われるように受注者を著作者とするソフトウェアを納品する)
→ただし、そのソフトウェアを著作者(=受注者)が頒布する場合はGPLに従う必要がある

想定問 答(3)



■ 質問

- [開発者] MTOSと商用MTの両方で利用可能なプラグインのライセンスは？

■ 回答例

- 頒布を伴う → GPLを除く、GPLコンパチブルなライセンス
 - LGPL, Apache License, 修正BSD License, Public Domainなどまたは
- デュアルライセンス: MTOS利用時にはGPLを、商用MT利用時には修正BSD Licenseなどを、ユーザが選択適用できるようにする
- 頒布を伴わない → 何でもよい

想定問 答(4)



■ 質問

- [ユーザ] 商用MTを使っていますが、GPLで公開されている〇〇プラグインを使えますか？

■ 回答例

- 答えはNo
 - 両者のライセンスは矛盾しているので使えない
→GPLソフトウェアを含んだ全体はGPLソフトウェアでなければならない
 - MTOSを使うべし=GPLを採用した著作者の意図
- ただし、Six ApartがMT4にデュアルライセンス(GPLと商用ライセンス)を課すのならYes

想定問 答 (5)



■ 質問

- [ユーザ] MTOSを使っていますが、商用ライセンスで公開されている〇〇プラグインを使えますか？

■ 回答例

- 答えはNo
 - 両者のライセンスは矛盾しているので使えない
→GPLソフトウェアを含んだ全体はGPLソフトウェアでなければならない
- ただし、Six ApartがMTOSにLGPL、修正BSDライセンスなどを課すのならYes

プラグインのライセンスのまとめ

プラグインのライセンス	MTOS/GPL	MT4/商用ライセンス
GPL	○	×
GPLコンパチのライセンス	○	○
独自の商用ライセンス	×	○
デュアルライセンス・GPL/GPLコンパチ	○	○
デュアルライセンス・GPL/商用	○	○
デュアルライセンス・GPLコンパチ/商用	○	○
頒布しない	○	○



MTOSコミュニティ

MTOSへの期待と不安

■ 😊期待

- 利用者・MTOSで納品する事業者:
 - 商用利用可能で、ユーザ数・ブログ数無制限で、無償で、
○○な、Movable Typeが手に入る
- 開発者:
 - MTOSを改造したバージョンを作り、公開できる
 - MTOSによってプラグインのユーザも増え、フィードバックも増える

■ 😞不安

- 利用者・MTOSで納品する事業者:
 - コミュニティによるサポートが事実上存在しない
- 開発者:
 - GPLが自分の仕事に与える影響の範囲がよく分からない
 - 想定問答を一人で考えていると気が滅入る

従来の Movable Typeコミュニティ

- ☺ 英語のチャンネル
 - Movable Type Forums: <http://forums.sixapart.com/>
 - pronet@sixapart.com
 - MTOS-dev@sixapart.com
 - mt-dev@yahoogroups.com
- ☹ 日本語のチャンネル
 - mixiのコミュニティ → クローズド
 - 2ちゃんねるのスレ → 匿名 & 無責任
 - シックスアパートのブログのコメント欄(まさか?)
- シックスアパートに期待
 - オープンで、匿名性がなく、情報集約的なコミュニティ

mtos-jaグループのご案内

- とりあえずGoogleグループを作ってみた☺
 - <http://groups.google.com/group/mtos-ja>
 - 掲示板＋メーリングリスト
 - 27日現在、参加者41名
 - MTの使い方の相談、プラグインのアナウンス、イベント・飲み会のアナウンスなどにお使ください
- まだ参加されていない方は是非どうぞ！

まとめ

- MTOSの概要を説明した
 - 要点:「商用利用可能で、ユーザ数・ブログ数無制限で、無償で、〇〇な、MT4が手に入る」
- MTOS・MT4とライセンスの関係を説明した
 - 要点: 4ページ前を見よ
- MTOSコミュニティの説明をした
 - 要点:「mtos-jaをよろしくね」「シックスアパート、頼みます」
- OpenOfficeのImpressは案外使えることが分かった